

平成 29 年 6 月 7 日

各 位

株式会社八十二銀行

「中国主要都市ビジネスセミナー」の開催について

八十二銀行（頭取 湯本 昭一）は、中国の主要 3 都市において税務情報や事業管理上の課題と対応策について解説する実務セミナーを開催いたします。

本セミナーは、中国の会計コンサルティング会社であるプライスウォーターハウスクーパース中国（以下、PwC 中国）が主催し、「地方再生・活性化ネットワーク」に参加する地方銀行 9 行が協力するものです。

以下に概要をお知らせいたします。

【セミナーの概要】

開催都市	上 海	蘇 州	大 連
開催日時 （現地時間）	平成 29 年 7 月 7 日（金） 【午前の部】 10:00～12:00 【午後の部】 15:00～17:00	平成 29 年 7 月 10 日（月） 14:00～16:00	平成 29 年 7 月 17 日（月） 14:00～16:00
会 場	PwC 中国 上海事務所	PwC 中国 蘇州事務所	森ビル 14 階 B 会議室
募集定員 （先着順）	各 100 名	40 名	40 名
対 象	主に中国国内に拠点を有する法人		
主 催	PwC 中国		
協 力	八十二銀行（以下 五十音順）、伊予銀行、京都銀行、静岡銀行、七十七銀行、千葉銀行、広島銀行、福岡銀行、北海道銀行		
内 容	第 1 部 （45 分）	中国事業再構築の方法、事業撤退再編の税務リスク及び地域別の最新税務アップデート	
	第 2 部 （45 分）	中国事業を継続するにあたっての事業管理上の課題及び現地対応策（購買不正、贈収賄、不正競争防止、情報漏えい等）	
参 加 費	無 料		
申 込 方 法	平成 29 年 6 月 30 日（金）までに、別紙申込書へ必要事項をご記入のうえ、電子メールまたは FAX にて当行上海駐在員事務所までお申込みください		

※ 詳しくは別紙をご覧ください。

以 上

# 『中国主要都市ビジネスセミナー』のご案内

## ～上海、蘇州、大連でのセミナー開催～

八十二銀行では、「地域再生・活性化ネットワーク」の参加行である、伊予銀行、京都銀行、静岡銀行、七十七銀行、千葉銀行、広島銀行、福岡銀行、北海道銀行と共に会計コンサルティング会社のプライスウォーターハウスクーパース中国(以下PwC中国)が開催するセミナーに協力し、各行のお取引先に本セミナーのご案内をさせていただくことになりました。

本セミナーでは、中国事業再構築に伴う税務に関する情報や、中国での事業管理上の課題と対応策等について解説いたします。上海、蘇州、大連の3会場で開催いたしますので、中国に拠点をお持ちの企業様をはじめ、多くの皆様のご来場をいただきますよう、お待ちしております。

### 【セミナー概要】

主 催: プライスウォーターハウスクーパース中国(PwC中国)

協 力: 八十二銀行、伊予銀行、京都銀行、静岡銀行、七十七銀行、千葉銀行、広島銀行、福岡銀行、北海道銀行

開催都市名	上海 ※	蘇州	大連
開催日	平成29年7月7日(金)	平成29年7月10日(月)	平成29年7月17日(月)
開催時間 (現地時間)	10時00分～12時00分	14時00分～16時00分	14時00分～16時00分
	15時00分～17時00分		
	各会場、セミナー開始30分前より受付を開始いたします。		
会場 (詳細裏面)	PwC中国 上海事務所	PwC中国 蘇州事務所	森ビル 14階 B会議室
定員	各100名	40名	40名
	各会場、定員になり次第締切りとさせていただきます。		
費用	無 料		

※上海会場は午前、午後の2回開催となります

### 【セミナー内容】

第一部 (45分)	中国事業再構築の方法、事業撤退再編の税務リスク 及び地域別の最新税務アップデート
第二部 (45分)	中国事業を継続するにあたっての事業管理上の課題及び現地対応策 (購買不正、贈収賄、不正競争防止、情報漏えい等)

中国の経済成長については減速が伝えられているものの、2017年度に予測されるGDP成長率は6.5%前後と依然として他国と比べて高い水準で安定しており、相対的な魅力は衰えていません。そのような環境下、中国に進出している日系企業の中国事業に対する判断は新たな岐路に直面しています。成長を前提とした従来の輸出型生産拠点の中には、中国事業のリスクを適切に見極め、中国国内市場への取組みにシフトして成長を続けている企業もあれば、収益性、資金繰りの急速な悪化により事業継続の危機に直面し事業再編を検討する企業もあります。いかに現実に関心を向け、地に足をつけた事業経営に切替えるかが多くの日系企業の課題となっています。

今回のセミナーでは、中国ビジネスの最新動向を踏まえ、日系企業が留意すべきトピックスをご紹介します。第1部では、中国事業再構築における、事業撤退再編について中国税務上考慮すべきポイントを、第2部では、中国国内で事業を継続するにあたり、把握しておくべき事業リスク及びその対応策を実際の事例を紹介しながら解説いたします。

## 【申込方法】

参加申込欄にご記入のうえ、八十二銀行上海駐在員事務所まで電子メールかファックスでお申込み下さい。

**申込期限:平成 29 年 6 月 30 日(金)**

【参加申込欄】送付先:電子メール:[nihao@82bank-sh.com](mailto:nihao@82bank-sh.com) または FAX:+86-21-6841-2118

貴社名		電話番号	
電子メールアドレス		希望会場	上海午前・上海午後・蘇州・大連
ご参加者		お役職名( )	
お名前		お役職名( )	

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの運営のみに利用し、その他の目的で利用いたしません

## 【会場詳細】

都市名	会場名	住所
上海	PwC中国 上海事務所	上海市湖濱路 202 号企業天地 2 号楼普華永道中心 11 階
蘇州	PwC中国 蘇州事務所	蘇州市蘇州工業園区蘇州大道西 9 号兆潤財富中心西塔 42 階
大連	森ビル	大連市西崗区中山路 147 号 森ビル 14 階

## 【講師紹介】

講師名	ご紹介
PwC 中国 上海事務所 /蘇州事務所 日本企業部 淵澤 高明	2002 年 10 月に中央青山監査法人入所。以降、約 5 年間に亘り主として日本の製造会社を中心とした多数の会計監査業務に従事。2010 年大手税理士法人に入所、2011 年 3 月まで移転価格アドバイザー業務に従事。2011 年 7 月より PwC 上海事務所に入所、日系企業への中国における一般税務業務に係るサービスを担当。2014 年 7 月 PwC 税理士法人(中国デスク)へ出向、日本企業の中国進出に伴う税務ストラクチャリングサービスを担当。2016 年 8 月 PwC 上海事務所に帰任し、日系企業サポートを引続き担当。PwC 蘇州事務所税務部を兼任。日本国公認会計士。
PwC 中国 上海事務所 日本企業部 高橋 翔太	2013 年より PwC 上海事務所に赴任し、中国事業におけるビジネスリスクの再評価、内部監査、不正調査、情報セキュリティ監査、ERP システム導入、決算支援/早期化等のアドバイザー業務にも従事。日本国公認会計士。上海赴任以前は、2005 年から大手監査法人にて2年間、金融/リース会社及び投資ファンドの監査、財務デュー・デリジェンスに従事した後、2007 年 10 月にあらた監査法人に入所。製造業の法定/IFRS 監査、IPO 支援業務に従事。2012 年より PwC インドネシアに赴任、ジャカルタ事務所において日本企業のインドネシア投資に対し、会計・税務・法務に係るサポート業務に従事。
PwC 中国 蘇州事務所 日本企業部 中川 明	2007 年に PwC あらた監査法人に入所。製造業、小売・流通業を中心とした日本国内の上場企業の財務諸表監査および内部統制監査に従事するとともに、内部統制の改善支援アドバイザー業務および IPO 支援業務等のアドバイザー業務に従事。2011 年からは事業会社に常駐し IFRS 導入支援プロジェクトに従事。2014 年 9 月より PwC 中国に赴任し、蘇州事務所において日系企業に対し、監査業務、会計コンサルティング業務、税務業務、内部統制構築支援業務に従事している。日本国公認会計士。
PwC 中国 大連事務所 日本企業部 佐川 喜一	2009 年 12 月に京都監査法人に入所。日本会計基準及び米国会計基準に基づく監査業務・内部統制監査業務・会計及び内部統制コンサルティング業務に従事。2014 年 10 月より PwC 大連事務所にて勤務、主に大連進出企業の会計監査、税務実務アドバイザー業務に従事。日本国公認会計士。

## 【お問合せ】

八十二銀行 市場国際部	TEL:(日本) 026-224-5785	担当:高橋、伊藤
八十二銀行 上海駐在員事務所	TEL:(中国)+86-21-6841-1882	担当:中沢、郭